

2020年4月

秘密?

# 完成見学会

(有)フなおが工務店

ホ-4  
10-23

0470-68-4848

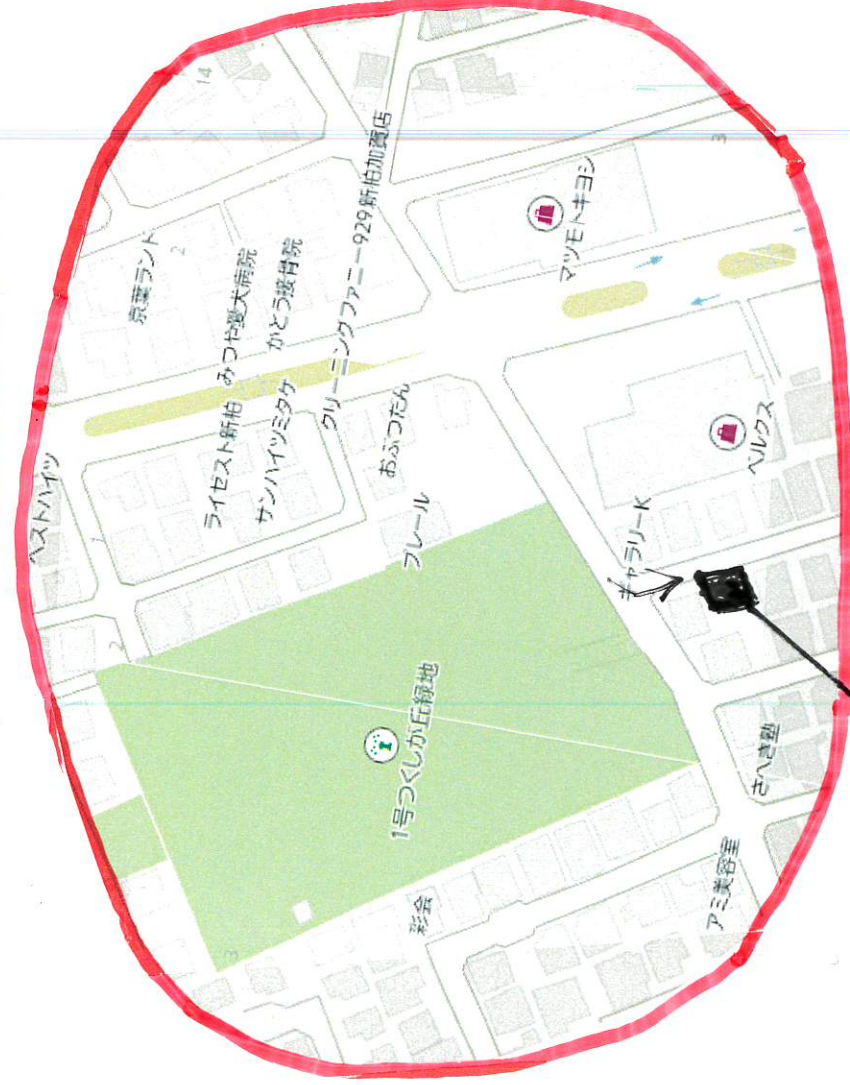
4月4(土)~5(日) AM10:00~PM3:00まで



- ・法工大E
- ・新鋭 松田さん
- ・吹付のLAL
- ・防音室
- ・ハドメドモッパン
- ・ハドメド洗面台 他

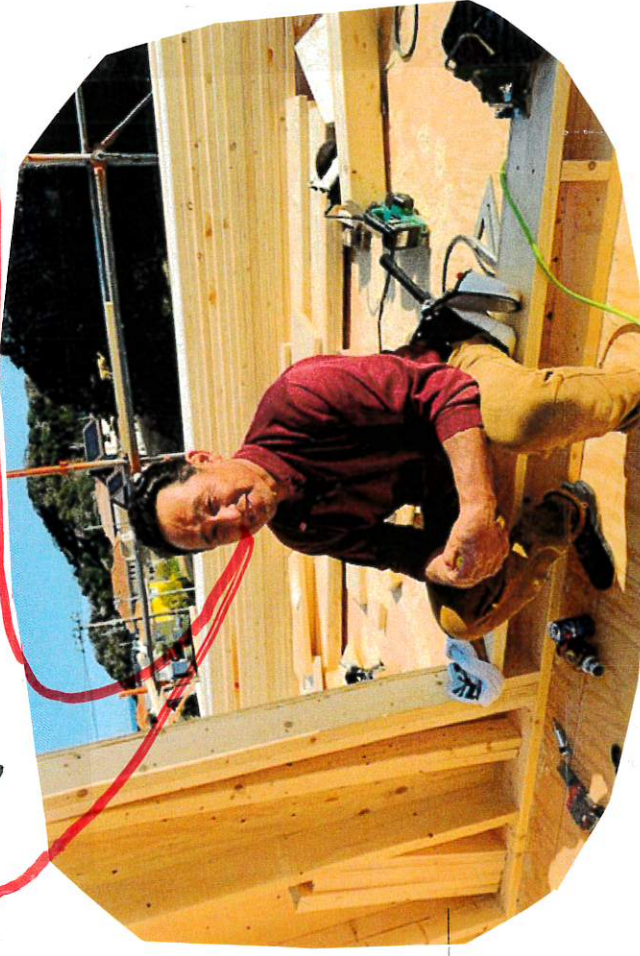
スーパー大EのBBさん

プーマーのBBでぞ  
ボクの作った家見に来  
てください  
仕事はどこでも行きます



〒125-0015 千葉県柏市つくしが丘 5-12-15

〒125-0015





# 希望の家づくり

4月4(土)～5(日)

大池工舎(千葉県) 中野川(東京都) 横城屋

お手伝いします!  
(有)つねお建設事務所

0470-68-4848



ハンドメイドキッチン



外構工事 中



ハンドメイド洗面台



外壁 閉工



気軽に相談してください





素焼き瓦と白い外壁が青空に映えるMさんのお住まい。右の納屋も住宅と同じ仕様で仕上げるとい徹底ぶり。外階段から2階のテラスに上がると御宿の風景が見渡せる絶好のロケーション。庭や植栽などは施主が丹精こめて造りこんだもの。左手のアンティークのパーゴラは施主がロンドンの骨董市で購入したもの



テラコッタタイルを敷き詰めた2階テラスは眺望が良く、漆喰の白い壁と深い庇が心地よいアウトリビングの趣き。角形の窓やブルーのタイルを張ったベンチをL字型に配置するなど細かい造作が施されている



玄関ホールからアプローチを見る。アンティークのドアやタイルなどの趣きが何ともいえない美しさ



ダイニングルームからリビングとその奥に位置する玄関ホールを眺める。テラコッタタイルの張り方を変えて視覚的な空間の仕切りとしているのも見所。右手のサッシの向こうには緑の庭が広がる



テラコッタタイル張りの床が優美に広がる。「タイルの床は冬には寒いから床暖房をしましょう」と鶴岡社長が提案した。アールに切り取ったダイニングとの間仕切り壁のデザインもMさんのお気に入り。調度品や照明器具などのすべてにこだわりがある（この見開きで紹介している写真はすべてM氏邸）

「本当にいい家とは、人と人の信頼関係から生まれる」が信条

本場のテイストが薫る輸入住宅で知られるつるおか工務店。同社で家を建てたオーナーの間では、代表である鶴岡社長は「つるちゃん」という可愛らしいニックネームで呼ばれている。家づくりで、人と人のつながりを何よりも大切にする社長の人柄を裏付けるものだ。そこには建て主と施工者という商売の関係ではなく、いい家を創るといふ共通の思いだけがある。また、同社のファンとなったオーナー同士がそれぞれの家に関心を寄せ、イベントなどで友だちになり、いつしか大きな輪ができていくのも特色だ。

同社は真似事ではなく、その国の空気が感じられる輸入住宅づくりにこだわる。それを可能にしているのが、海外の住宅に精通した鶴岡社長以下スタッフの存在である。毎年、アメリカやヨーロッパへ渡り、建材やアンティーク家具、部材、照明などを直接買い付けるなど、本場のテイストを有する家づくりへの努力を惜しまない。

なお、同社の特徴は最初からプランを提案するのではなく、まず、オーナーに間取り等を考えてもらい、家づくりで何が一番大切かを確認すること。「施主が積極的に参加し愛着をもつことで家は育っていく」という鶴岡社長の言葉が印象的だ。

このレ

「つ」

各建

家考

提案



# スペインタイルなどを直接取り寄せ 白い南欧風の瀟洒な住まいを実現



窓から光があふれるL型キッチン。スペインのセラミカ・マヨール社製のブルーのスペインタイルをたっぷり使っている。壁やレンジフードなど、鶴岡社長とスタッフが1枚1枚手作業で張り上げていったもの。10年経っても美しい輝きを放っている（この頁で紹介している写真はすべてM氏邸）



1階のリビングと寝室の両方から出入りできる機能的なトイレ。ここにもこだわりのタイルを使用



玄関扉を開けると思わず息を呑む。階段の踏み面はテラコッタで、蹴上げ面には絵柄入りのスペインタイルを採用。リビングに続くアーチ型の壁の両脇に据えられた柱は海外の骨董市で買い付けてきたもの

まささまと見せ付けるのが、前々ページから4ページにわたって紹介している千葉県のMさんのお住まいだ。

訪れてみて驚いたのは、10年という歳月が流れているとは思えない美しい佇まいであること。外壁は最近、白く塗りなおしたが、室内のドライウォールの白壁やテラコッタの床、スペインタイルのキッチンやレンジフードなどは、一切手を加えず、建った時のままだという。「アンティークになつていく本物の素材にこだわり、丁寧な仕事が行なわれていることの証しでしょう」とオーナーのMさんは話す。

鶴岡社長にとってMさんとの出会いは忘れられないものだという。「これからは南欧スタイルの住宅の時代が来るだろう」「いい家を建てれば宣伝しなくても顧客は向こうからやってくる」という、同社のお客様づくりの根幹をなすアドバイスをもらった。そして、Mさんが建てたいと望むスペインスタイルの家づくりが二人三脚で始まった。建築を学んでいたMさんの息子さんがタイルや設備、建具などを直接スペインから取り寄せ、ディテールの設計なども協力した。「つるおか工務店は難しい造形やニュアンスを伝えても、すんなりと理解し、希望通りに仕上げてくださいました。輸入住宅の本質を本当に理解しているからこそできたのでしょ」。Mさんの言葉を鶴岡社長は笑いながら聴いている。

「つるちゃんというニックネームをつけたのは私。取材は本当は好きじゃないんだけど、今回、承諾したのはつるおか工務店へのお礼です。これが本当の鶴の恩返し」と笑うMさん。鶴岡社長とMさんの距離の近さをそこに見た。



2階の洗面・トイレは清潔感あふれるブルーのタイルが鮮やかだ。トップライトからの光でいつも明るい。並々ならぬセンスを感じる空間だ（この頁で紹介している写真はすべてM氏邸）

## 施工例 海外の住宅に精通。外観スタイルも自在

つるおか工務店はアメリカやスペインを主体とする本場の建築様式に精通し、真似事ではない本場のデザイン、テイストの家を建てるのが可能。施主が要望するどのような外観スタイルにも対応できるのは、海外の住宅の歴史や文化、伝統様式、暮らし方など、総合的に理解しているからだ。日本では無理と諦めていた方こそ、ぜひ相談を。



高級感漂う2階の寝室。この部屋は総タイル仕上げの1階の雰囲気とは異なり、床に味わい深い色合いの無垢材を敷き詰めた。一味違う、海外のホテルのような空間に仕上がっている

## 会社紹介 同社ホームページはオーナーの交流の場

本誌でつるおか工務店の家づくりに興味を持たれた方は、きっと同社のホームページも気に入っていただけるはずだ。家づくりのコンセプトや今までに手がけた住宅作品などが豊富に掲載されている。「こんな海外のテイストそのままの家づくりができるのか」「こんな楽しい家づくりがしたい」と、夢が広がるに違いない。

なお、ホームページには施主たちの声が多く寄せられ、オーナー同士の交流の場になっているのも特長だ。同社は年に数回、施主を対象にしたイベントを催しており、参加者は毎年、増加の一途だという。施主と施工者がこれほどいい関係を構築している会社はめずらしいかもしれない。

ところで、下に掲載しているのは海外からの買付け風景の写真だ。トレーラーの前に立つ鶴岡社長の楽しげな姿が印象的。ホームページにはこう



つるおか工務店ホームページのトップ画面。家づくりの情報やイベントの案内などが満載



つるおか工務店は毎年、ヨーロッパ、アメリカなどに出向き、本場のアイテムや部材を買い付けてくる。その分量は大型トレーラーがいっぱいになるほど。「本場の空気にもふれるとワクワクする」と鶴岡社長

## つるおか工務店をもっと詳しく知るにはこちら

●担当者からご案内  
お客様に後悔のない家づくりをしていただくために、私たちは年2回の海外研修も実施して知識・技術をたくわえています。「あーだ、こーだ」と言い合いながら、楽しい家づくりをしましょう。私たちは千葉県の小さな工務店ですが、お客様の予算内でこだわりを実現できるように全力を尽くします。コストのことでお悩みの場合もご相談ください。気になる住まいがございましたらお施主様のご協力をいただき、内覧することもできます。また、当社ではOB施主が集まる「つるちゃん会」を年2・3回開いて、施工後も末長い付き合いをさせていただきます。まずは、お気軽にお問い合わせを。

●価格の目安  
45万～65万円/坪  
延床面積35坪の場合

●商品データ  
商品名/フリープラン  
工法・構造/2×4、2×6、木造軸組、鉄骨  
標準工期/約4ヶ月  
商品の特徴/南欧風オリジナル住宅やオーダーメイドログハウスなど多彩なデザインに対応。その他、米国のハウスメーカーと提携し、本場の素材・デザインの輸入住宅を造り上げる

●施工できるエリア  
千葉県、東京都、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県

●アフター保証  
住宅保証機構による住宅瑕疵担保責任保険

●会社概要  
設立/1946年6月  
資本金/300万円  
従業員数/6名  
FAX/0470-68-5499  
URL/http://www.daiku.co.jp  
E-mail/t@daiku.co.jp  
対応可能工法/2×4、2×6、木造軸組、鉄骨  
施工実績/10棟（2007年度）  
建設業許可番号/千葉県知事許可（般-17）第34207号

問い合わせ先  
TEL/0470-68-4848

まとめて資料請求番号▶▶▶42699

この会社の事例を見る▶▶▶P75

参末の専用ハガキを送る▶▶▶No.20

見学会情報を見る▶▶▶P245